

2026年5月21日
株式会社日本政策金融公庫

令和7年度の創業期・シード期のスタートアップ支援について
～融資実績は1,456先、246億円～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）国民生活事業による令和7年度の創業期・シード期のスタートアップへの融資実績は、1,456先（前年度比138.8%）、246億円（同127.5%）となりました。

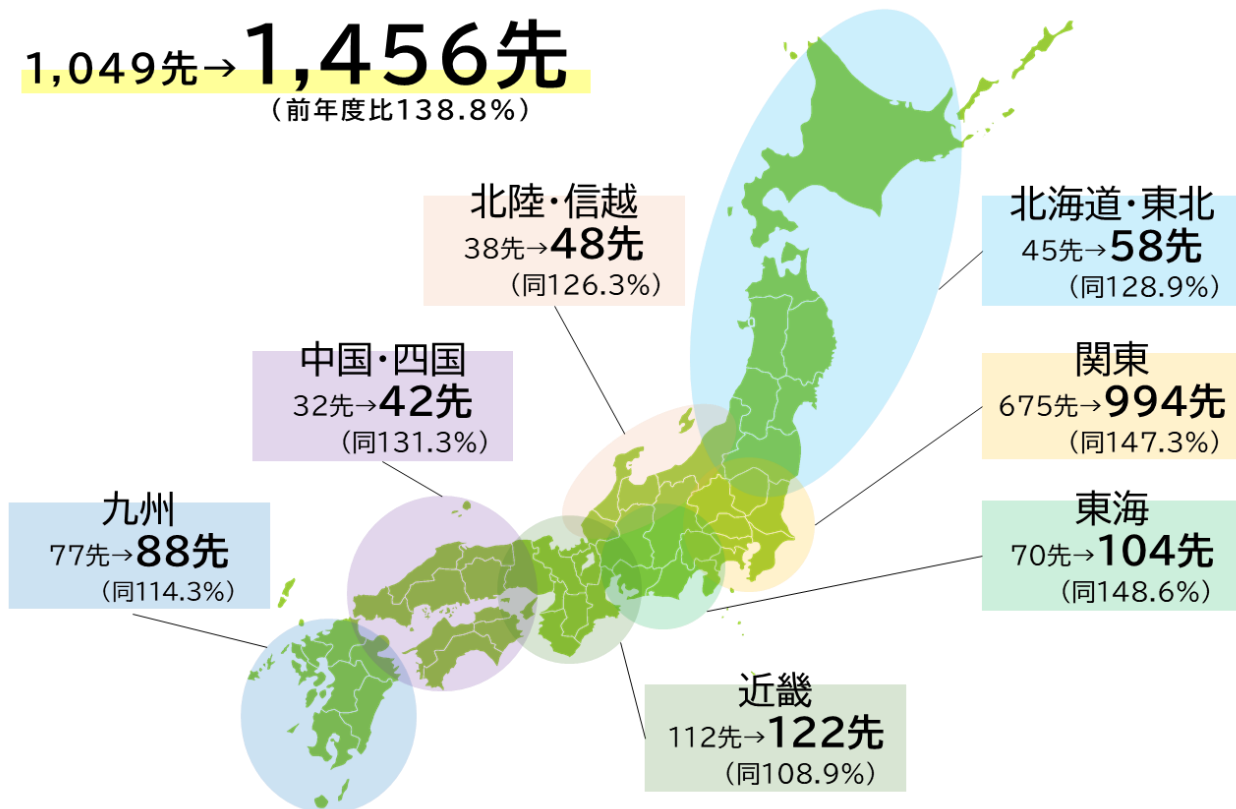
融資実績について地域別でみると、全国の幅広い地域で前年の実績を上回っており、スタートアップ創出の機運が全国的に高まっていると考えられます（図1）。

また、構成比でみると、年代別では、「20代以下」と「30代」で5割以上を、業種別では、「情報通信業」と「サービス業」で約7割を占めています（表1）。

このほか、資金支援に加え、スタートアップエコシステムの醸成を目的とする地域のインキュベーション施設を活用したイベントや、大学・高等専門学校などとの連携による資金調達セミナーを開催することで、全国各地のスタートアップの事業構築に向けた支援にも取り組んでいます（参考1）。

日本公庫は、「政策金融の担い手として、安心と挑戦を支え、共に未来を創る。」という使命のもと、スタートアップの挑戦を積極的に支援してまいります。

■（図1）令和7年度スタートアップへの融資実績（地域別）



■ (表1) 令和7年度スタートアップへの融資実績 (年代別、業種別)

(単位：先、%)

(年代別)

年代	令和7年度	令和6年度比	
		構成比	令和6年度比
20代以下	256	17.6%	140.7%
30代	520	35.7%	117.1%
40代	424	29.1%	153.6%
50代	172	11.8%	172.0%
60代	66	4.5%	169.2%
70代以上	18	1.2%	225.0%
合計	1,456	100.0%	138.8%

(業種別)

業種	令和7年度	令和6年度比	
		構成比	令和6年度比
情報通信業	583	40.0%	137.8%
サービス業	435	29.9%	144.5%
製造業	158	10.9%	121.5%
卸売・小売業	141	9.7%	133.0%
教育、学習支援業	43	3.0%	126.5%
その他	96	6.6%	174.5%
合計	1,456	100.0%	138.8%

■ (参考1) スタートアップの事業構築に向けた支援の取組み

- ・ 「スタートアップ ベンチャーデット&エクイティのホンネ」

本イベントは、令和7年7月に札幌市において開催。日本公庫、小樽商科大学、地域のスタートアップが登壇し、大学発スタートアップの資金調達や大学のスタートアップ向け施策についてトークセッションを実施しました。



- ・ 「STAPA Finance Day25 - つくば発ディープテックの資金調達

創業期に考えたい資金設計と日本政策金融公庫という選択肢 - 」

本イベントは、令和8年2月につくば市において開催。日本公庫、筑波大学、地域のスタートアップが登壇し、「研究学園都市つくば」から生まれたスタートアップの資金調達や事業成長についてトークセッションを実施しました。



■ 日本公庫スタートアップ支援ポータル「Startup Pop」

日本公庫が支援したスタートアップの紹介や経営者へのインタビューを掲載しております。



※詳細は、右記の URL よりご覧いただけます。URL: <https://www.jfc.go.jp/n/finance/startuppop/>